



五稜会病院正面です。新しい病院になり1年が経ちました。伏古川に抱かれて、ゆったりとした安心感を与えています。「ひとに優しい精神科病院」創りをしています。

平成27年上半期の五稜会病院

平成27年も半年が過ぎようとしています。昨年の4月には改正精神保健福祉法施行、診療報酬改定がありましたが、今年は大きな変化もなく過ぎていきます。4月には当院でも新人が多数入職して、新人教育セミナーを実施しました。5月には、ようやく二期工事が開始され、何とか年内にはデイケア、多目的ホールなどが出来上がり、新しい病院が完成します。病院の動きは順調ですが、精神科の医療情勢は着実に変わってきています。平成27年6月の日本創成会議では、東京圏高齢化危機回避戦略と称して、今後10年間で東京圏で後期高齢者は175万人増（全国の3分の1を占める）となるため、東京圏の高齢者の地方移住環境の整備などとしています。全くもって、本人の実情を無視した机上の空論と言わざるを得ない内容になっています。私たちは、患者さんのニーズにあった医療を展開しようと思います。常に医療情勢を見守る必要があります。

医療法人社団五稜会病院理事長：中島公博

五稜会病院の理念

情熱と個々への配慮

- 1 患者さんの病前の社会背景と病状を理解し、個々を尊重する治療に努める。
- 2 医療の情報開示を行い、患者さんとの信頼関係を大切に医療を行う。
- 3 地域医療連携を密にし、精神科・心療内科の基幹病院としての役割を担う。
- 4 臨床研究を行いながら、優れた医療人の育成に努める。

学会 研究発表

当院の研究発表については病院のホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。常に最新の医療を提供出来るように、日々努力しております。

今回は学会・研究会以外の院内の研修内容についてご紹介致します。

| 日時 | タイトル名 | 演者 |
|---------------|--|---------|
| 平成27年1月22日(木) | 新年交礼会・理事長講演「平成27年の五稜会病院～これからの精神科医療～」 | 中島公博 |
| 平成27年1月23日(金) | 研究発表1・2・3 その1 | 春名大輔 |
| 平成27年1月30日(金) | 職員安全衛生研修～ストレスチェック～ | 中村亨 |
| 平成27年2月6日(金) | 院内での攻撃行動のアセスメントと対応 | 高橋史 |
| 平成27年2月6日(金) | 個人情報に関する取り扱いについて | 田中倉一 |
| 平成27年2月21日(土) | 身体合併症の勉強会(1) | 前田 至 |
| 平成27年3月21日(土) | 身体合併症の勉強会(2) | 前田 至 |
| 平成27年3月25日(水) | 研究発表1・2・3 その2 | 春名大輔 |
| 平成27年4月1日(水) | 新人教育セミナー | 担当者 |
| 平成27年4月21日(火) | 統合失調症WEBスキルアップセミナー 患者さんとのよりよい治療関係構築を目指して | 福島 瑞 |
| 平成27年4月28日(火) | 神保健福祉法改正について | 森 祥子 |
| 平成27年5月18日(月) | 患者さんへの情報提供のあり方及び理想的な接し方 | 接遇研修担当者 |

精神科病院はともすれば、閉鎖的とみられがちですが、五稜会病院では、情報の開示を積極的に進め、医療内容の透明化を図っております。また、医療技術向上のため、当院での治療の実践内容について、院外での学会・研究会でも発表しています。その際には、患者さんの個人情報保護の対応規定に従って行っております。精神科医療のレベルアップのためにも、病院理念の一つである「臨床研究を行いながら、優れた医療人の育成に努める」を実践していきたいと思っております。ご理解とご協力をお願いします。

患者さんの権利綱領

五稜会病院の職員は、患者さんの次の権利を順守して日々の医療を行います。

- 1 安全で適正な医療を公平・平等に受ける権利
- 2 個人の生き方、信条、尊厳などが尊重される権利
- 3 病状、検査結果、治療方法・結果などについて、納得のいく説明を受ける権利
- 4 十分な説明や情報提供のもとで、どのような医療を受けるかを選択する権利
- 5 如何なる不利益を受けることなく、検査・治療などを拒否する権利
- 6 希望によりセカンドオピニオン（他の医師の意見を聴くこと）を受ける権利
- 7 如何なる場合も、個人情報やプライバシーが守られる権利

病院トピックス

イノベーション通信

平成26年から、五稜会病院では、ブランディングプロジェクトを立ち上げています。理事長は、新たな決意として「創」（イノベーション）の一文字をしたためました。プロジェクトの一環として、イノベーション通信を発行しています。プロジェクト初年度より年間3号のペースで発行されています。

内容は実行委員会からのおしらせやスタッフの医療に対する価値観や想い、夢などを共有するための「共有ノート」が掲載され、毎号スタッフ全員に配られています。ブランディングプロジェクトで掲げたスローガン、「SHARE, CHANGE, INNOVATION」の「SHARE」を実践しているのです。スタッフそれぞれの想いを共有するための役割の一端をイノベーション通信が担っています。



最近の精神科医療政策のご紹介

ストレスチェック制度

労働者に対して行う心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）や、検査結果に基づく医師による面接指導の実施などを事業者が義務付ける制度。平成27年12月1日から施行されます。

当院は患者さん本位の医療を提供しようとして

考えております。

お気づきの点はこちらでご相談下さい。

治験のご協力をお願い

現在、当院では「うつ病」、「双極性感情障害」、「統合失調症」に対する薬剤の臨床治験を行っています。創薬（薬を創り出す）は国家戦略の一部です。臨床治験を行わないと、良い薬を世の中に出すことは出来ません。参加される方には負担軽減としての費用を差し上げています。詳しく知りたい方は主治医にご相談下さい。

難治性うつ病

色々な抗うつ剤を使用してもなかなかうつ状態が改善しないこともあります。当院では一般的な抗うつ剤でも効果不十分なうつ病の患者さんへの治験を実施中です。

統合失調症

典型的な症状は幻聴と妄想です。最近では主治医から病名の告知もなされています。かつてのような不治の病ではありません。適切な薬物療法が必須です。

五稜会病院 概要

標榜科名：精神科・心療内科・内科・消化器科

病床数 193床

急性期病棟 48床

ストレスケア・思春期病棟 48床

療養病棟A 49床

療養病棟B 48床

従業員数 約200名

医師数 常勤 7名 非常勤 8名

看護師 84名

薬剤師 2.5名

臨床検査技師 2名 非常勤 2名

臨床心理士 8名 非常勤 4名

作業療法士 8名 音楽療法士 1名

精神保健福祉士 10名

五稜会病院沿革

開設 昭和47年

医療法人開設 平成2年

編集後記

平成27年も半年になろうとしています。ようやく二期工事が着手されました。年内には完成の運びとなります。何事も終わらないと何が分かるか分かりません。常に着実に進んで参りたいと思います。健康に留意して無理なく行きましょ。

発行：平成27年5月25日

〒002-8029

札幌市北区篠路9条6丁目2-3



発行責任者：広報委員 菅原智子・藪内裕介

電話：011-771-5660

http://www.goryokai.com

mail: GMC@goryokai.com

センター開設

GMC 札幌CBT&EAPセンター®

企業のメンタルヘルス対策・職員の健康管理・職場の活性化のお手伝い

医療法人社団五稜会病院は、医療機関としての「五稜会病院」とは独立して職場のメンタルヘルス支援を行う専門機関「札幌CBT&EAPセンター」を運営しています。医療機関としての「五稜会病院」は「札幌CBT&EAPセンター」の契約先の一つで、6月4日と11日には『ストレスの取り扱い説明書』というタイトルで「五稜会病院」の職員研修を実施しました。

メンタルヘルスの問題は会社にとっても大きな課題です。各職場で積極的に予防に取り組みが行われるように、今年12月から職員が自分のストレスの状態を確認する「ストレスチェック」の実施が会社の義務となります。

「五稜会病院」には職員のストレスチェックの実施体制が既にあります。しかし、職員がメンタルヘルスの問題を予防し、健康に働くためには、自分のストレスの状態を確認することに加え、状態に応じた対応策を考えることができたり、専門的な相談ができることが必要です。そこで「五稜会病院」では自分のストレスを和らげるために役立つ知識や方法を学ぶ研修や職員が相談できる環境作りも同時に行っています。

「五稜会病院」の他にも、複数の企業様と契約させていただいておりますが、「札幌CBT&EAPセンター」が持つ職場のメンタルヘルス対策のノウハウとサービスを、より多く企業様へ提供し、職員の健康維持や職場の活性化のお手伝いをしていきたいと思っております。
(札幌CBT&EAPセンター 中村)



多目的ホール・カフェテリア H27.11 完成予定!!



H25年春より建替を開始、今春より2期工事に着手しました。

工事概要としては、カフェテリア、売店、カウンセリングルーム（4室、計9室）、多目的ホールと第2ロビー（デイケア、入院患者専用）となります。多目的ホールは、ハトミントン・ミニバレーなど、スポーツプログラムとしてOT・デイケア活動の場となります。また、講演会や地域交流の場としても積極的に開放して参ります。

11月完成後、外構工事では駐車場も敷地内に整備されます。今後も快適な施設を目指し計画を進めて参ります。

皆様には、ご不便とご迷惑をお掛けしますがご理解・ご協力お願い申し上げます。（事務長 田中）

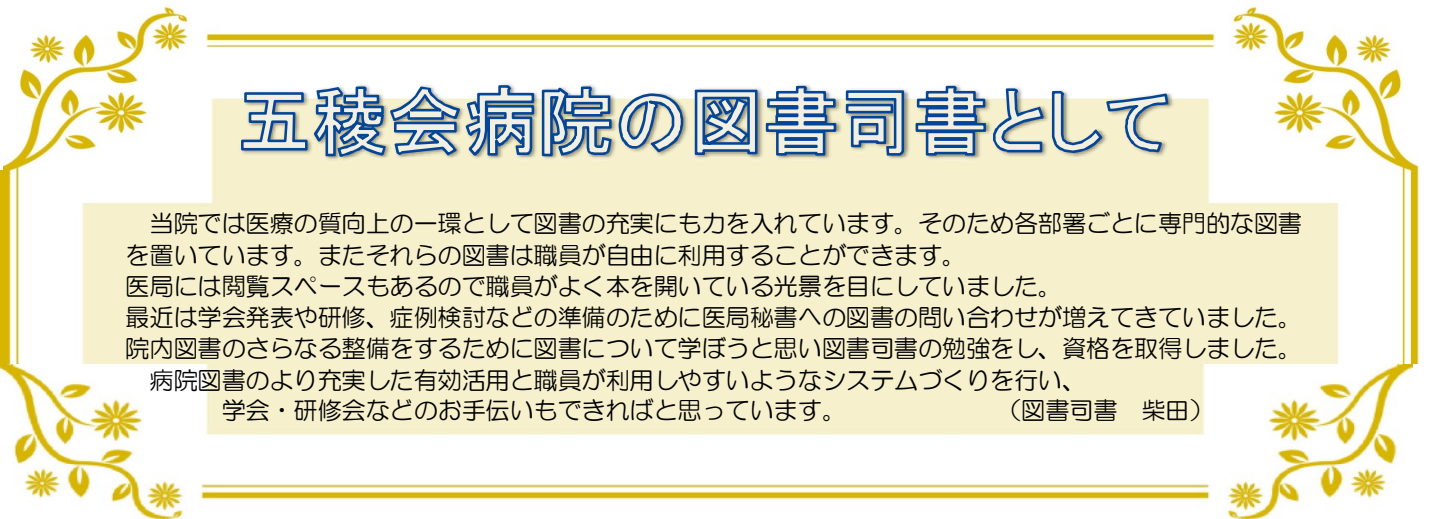


さくら満開
デイケアお花見

5月1日(金)『デイケアコラボ』で円山公園・北海道神宮へお花見に行ってきました。当日は天候に恵まれて、ゆっくりと穏やかに桜を見て歩くことができました。

桜の花は散りぎみではありましたが、きれいな花と風に舞う美しい花びらを見て心癒されてきました。

神宮内の六花亭で『あったか饅頭』（無料）をみんなで食べることが出来たり、偶然『リス』に会えたり・・・と楽しい出来事にメンバーさんたちは大満足でした。（デイケアコラボ 近藤）



五稜会病院の図書司書として

当院では医療の質向上の一環として図書の充実にも力を入れています。そのため各部署ごとに専門的な図書を置いてあります。またそれらの図書は職員が自由に利用することができます。

医局には閲覧スペースもあるので職員がよく本を開いている光景を目にしています。

最近では学会発表や研修、症例検討などの準備のために医局秘書への図書の問い合わせが増えてきていました。院内図書のさらなる整備をするために図書について学ぼうと思い図書司書の勉強をし、資格を取得しました。

病院図書のより充実した有効活用と職員が利用しやすいようなシステムづくりを行い、学会・研修会などのお手伝いもできればと思っています。（図書司書 柴田）

